

1. 災害概要

(1) 災害の種類

海底シールドトンネルの崩壊水没災害

(2) 災害発生日時

2012年2月7日正午12時30分頃

(3) 災害発生場所

岡山県倉敷市（図 1.1.1 参照）

B 工場～A 工場を結ぶ

水島海底シールドトンネル建設工事現場内

(4) 所轄労働基準監督署

倉敷労働基準監督署

(5) 工事概要

工事名：第二パイプライン防護設備建設工事

工事内容：全長約 790m、内径 4.5m の水島海底シールドトンネル建設工事

工期：2010年8月1日～2013年6月30日

契約方法：指名競争入札（技術提案型）価格競争方式
（設計・施工一括発注方式）

(6) 被災状況

5名（死亡）

(7) 作業内容

B 工場敷地内の発進立坑から A 工場の到達立坑に向けてシールドマシンにより掘進し、セグメントの組立てを行う作業を 2011年12月8日（木）から開始していた。災害当時、112リング目（発進立坑から 160m 付近）を組み立てていた。

(8) 災害発生状況

2012年2月7日の午前11時43分頃、発進立坑から160m付近までシールドマシンの掘進が終了し、同日の正午12時頃、112リング目（ここで「112R」という。）のセグメントを組み上げている時、出水が始まった。同日の正午12時20分過ぎには、111R及び110Rのセグメントが崩壊、海水等が流入し、トンネルと立坑が海水面レベルまで冠水した。5名が行方不明となり、後日死亡が確認された。1名は、水に浸かりながら自力で脱出した。



図 1.1.1 災害発生現場の位置

(海底地盤の窪みの位置 (+) : 緯度 34°30'03.21"、 経度 133°44'29.21")
(出典 : 国土地理院地図 (電子国土 Web) : <http://cyberjapan.jp/index3.html>)